【　記　載　例　】

令和　　年　　月　　日

　近畿運輸局長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○県○○市○○町１丁目２番３号

 　○○○○○○株式会社

 　代表取締役社長　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＴＥＬ：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ：

メールアドレス：

人の運送をする内航不定期航路事業開始届出書

　下記のとおり人の運送をする内航不定期航路事業を開始しますので、海上運送法第２０条第２項及び同法施行規則第２２条の規定により届出します。

１．住所及び氏名

　　○○県○○市○○町１丁目２番３号

 ○○○○○○株式会社

 代表取締役社長　○○　○○

２．使用船舶の明細（第一号様式による）その他開始しようとする事業の概要

　（１）使用船舶

　　　○隻（別添使用船舶明細書のとおり）

　（２）事業の概要

　　　事業内容：港内遊覧

※旅客船（旅客定員１３人以上）を使用する場合

・航路の起点、寄港地、終点

　航路が一定の場合：起点○○港　～寄港地○○港　～終点○○港

　利用者の意向により行き先が変わる場合：想定される発着場を全て記載

　もっぱら一定の海域（水域）を運航する場合：○○港内（別紙水域図のとおり）

・運航日程（運航日程が未定の場合は運航の時季）

　　日程が決まっている場合：平成○年○月○日～○日の３日間

時季を記載する場合：夏季（７月１日～９月３０日）

　　特段時季が決まっていない場合：通年

・乗合旅客の運送か貸切旅客の運送かの別

　　貸切旅客のみ

※非旅客船を使用する場合

・航路が一定のものにあっては航路の起点、寄港地、終点

　　　もっぱら一定の海域（水域）において運航するものにあっては、その海域（水域）の名称

　 航路が一定の場合：起点○○港　～寄港地○○港　～終点○○港

もっぱら一定の海域（水域）を運航する場合：○○市内河川（別紙水域図のとおり）

・運航が特定の時季に限られるものにあってはその運航の時季

時季を記載する場合：夏季（７月１日～９月３０日）

　　 特段時季が決まっていない場合：通年

・通勤、通学客か観光客か等主要旅客の概要

　 主要旅客：観光客（貸切り及び乗合）

３．事業開始の年月日

令和　　年　　月　　日（予定）

４．特定の者の需要に応じ、特定の範囲の人の運送をする場合、運送需要者の住所及び氏名並びに運送しようとする人の範囲

　　○○株式会社　代表取締役○○○○　住所○○○○

○○工事作業員（上記事業者の社員）

【添付書類】

１．使用船舶明細書（第一号様式）

　２．航路図又は海域図（水域図）

　３．船舶国籍証書写し又は小型船舶登録事項通知書写し又は動力漁船登録票写し

　４．船舶検査証書写し

　５．船舶検査手帳写し（船体、主機関の要目欄のみ）

　６．船客傷害保険証券写し（旅客１人当たりの保険金額３，０００万円以上のもの）

　　　　※特定の範囲の人の運送をする場合は除く

　７．裸傭船契約書写し（他人の船舶を傭船している場合）

　８．特定の範囲の人を運送する場合、当該運送に係る契約書写し又は契約の申込があっ　　　　　た旨を証するに足りる書類

　９．使用船舶の写真

１０．海技免状写し又は小型船舶操縦免許証写し